

# 人と自然の調和

自然を大事に育てられた農産物は人にとっても優しい



有限会社 肥後あゆみの会

ホームページ : <http://higoayuminokai.co.jp/>



信念：農業は自然を守る産業であること

有機栽培で自立できる農業を目指す

1996年 前身となる肥後あゆみの会結成

2001年 有限会社肥後あゆみの会となる

2003年 農地取得がしやすい1戸1法人となり、  
他の出荷者の農産物は仕入れ会計を  
行って共同出荷を続ける。





1998年 水田のJAS有機認証取得  
1999年 露地野菜のJAS有機認証取得  
2001年 ハウス野菜のJAS有機認証、熊本県「有作くん」認証取得  
2016年 共同集出荷施設の整備  
2017年 ASIAGAP認証取得  
2018年 八代郡氷川町(平坦地域)にトマトのハウス建設(60a)  
2019年 阿蘇郡産山村(高原地域)にトマトのハウス建設(30a)





A photograph of tomato plants growing in a greenhouse. The plants are green and have several small, unripe yellow-green tomatoes hanging from them. The background shows the blue and white structure of the greenhouse.

**有機栽培が非常に難しいトマトでいち早く成功**

**トマトの生態に合わせた作型の確立と土壌・栽培環境の充実**

**栽培計画**



トマトの生態に合わせた作型の確立と土壌・栽培環境の充実

## 栽培計画

農産物出荷計画      2020年      △ 植え付け      ■ 収穫

農産物出荷計画      2020年      △ 植え付け      ■ 収穫

農産物出荷計画      2020年      △ 植え付け      ■ 収穫

農産物出荷計画      2020年      △ 植え付け      ■ 収穫

| 商品    | 栽培場所  | 期間     | 栽培方法 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月           | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------|-------|--------|------|----|----|----|----|--------------|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| トマト   | 不知火   | 短期     | 有機   | △△ |    |    |    | 9~10段収穫<br>■ |    |    |    |    |     |     |     |
| トマト   | 阿蘇    | 短期(2作) | 有機   |    |    | △  |    |              | ■  | ■  |    |    |     |     |     |
| トマト   | 八代    | 短期(2作) | 有機   |    | △  |    | ■  | ■            | ■  |    |    |    |     |     |     |
| トマト   | 不知火塩浜 | 短期     | 有機   | ■  | ■  | ■  | ■  |              |    |    |    |    | △   |     | ■   |
| ミニトマト | 不知火   | 短期     | 有機   |    |    |    |    |              |    | △  |    | ■  | ■   | ■   | ■   |
| ミニトマト | 不知火塩浜 | 長期     | 有機   | ■  | ■  | ■  | ■  | ■            | ■  |    |    |    | △   |     | ■   |



## 土壤環境の充実

堆肥づくりは、河川敷のカヤ、アシなどの野草を2年かけて熟成。窒素成分の少ない堆肥を施用すると作物の白根が多くなり、生命力が旺盛となって土壌病害も少なくなり、自然な味と香りになる。野草堆肥の成分分析を毎年実施している。



約2年熟成

堆肥化初期

堆肥化終盤

## 土壌環境の充実

### 自家製ぼかし肥料

ボカシ肥料は、約25～30日間に数回切り返して発酵熟成させ、65℃程度まで発熱する。また、窒素量は、魚粕、油粕で調節。肥料の成分分析を毎年実施



コンクリート床では、微生物の活動が低下すると感じたため、ボカシ肥料を作る場所は、粘土床となっている。





## 自家製肥料（天恵緑汁）

タケノコ、海藻、セリ、ヨモギ、アケビ等のエキスを黒砂糖で抽出し、玄米酢、海水等を混合し、作物に散布。

完成した自家製肥料

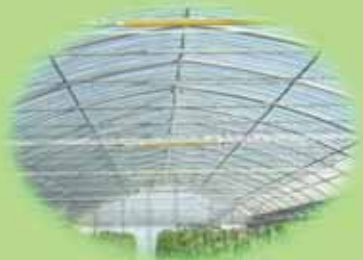


# 栽培環境の充実

## 虫・雑草対策



ハウスサイド・妻面・谷部・換気口のネット被覆



防蛾灯の設置 稲わらによる雑草対策

## 環境に配慮した加温機



木質ペレットを燃料とする  
暖房機の導入

## 排水対策、用水確保



ハウス排水溝の被覆



ハウス強制暗渠排水



ボーリング用水



点滴かん水



安定出荷・販路確保

# 有機JAS認定加工所 天芯工房

## 【加工の取り組み】

ジュースやピューレ等、農産加工品の生産強化  
2015年3月 加工所設立。

同年5月 有機加工食品の認証取得。

2020年9月 熊本県版H A C C P取得。





# 安定出荷・販路確保

生産物の栄養分析を実施し、十分な品質が確保できているか確認。商談にも利用。



一般社団法人日本有機農業普及協会主催の栄養価コンテストで2年連続最優秀賞を受賞



安定出荷・販路確保

## 消費者との交流

ほ場見学、農業体験ツアーの開催。

小売店と協力し消費者ニーズ把握のためのアンケート調査の実施。

有機栽培に取り組む生産者とともに県内物産館等で販売会の実施。

学校給食への提供。





## 次世代の担い手の育成

# 講演活動・研修等

企業、農業法人研修など、各方面から圃場見学の受け入れ及び講演活動を実施。

農業高校・大学をはじめ、熊本県有機農業研究会や、農の雇用事業など、各団体や新規就農を目指す若者の実務研修を受け入れ、肥後あゆみの会の目指す「人づくり」を根本とした人材育成にも尽力。



第7回中小企業地球環境問題交流会in  
熊本の様子



熊本県立農業大学校生見学の様子